

CDやDVDのパッケージを紙で製作し、CO₂排出量を削減

CDやDVDを送付するための紙パッケージを企画、販売しているシスパック(本社・東京都中央区、黒田壽祐社長)は、定形郵便90円(宅配メール便80円)と、最低料金でディスクを郵送できる「メールパック」シリーズで知られている。

同商品は10年間で、約2億7千万枚を出荷し、輸送による事故がゼロという実績を持つ。

また、CO₂排出量の削減が社会問題となっている中で、プラスチックが主流のCD・DVDのパッケージを紙に置き換えることで、CO₂排出量の削減につながることも注目されるようになった。

紙パッケージは、原料にバーノンパルプだけでなく再生紙、森林認証紙を使用し、ゴミになる特別な梱包を必要としない。使用后、不要となった紙は、古紙回収により再生紙としてリサイクルされる。

プラスチックケースに比べ、CO₂の排出量は93%もカットされ、環境に優しいことから、企業が販促物などに利用すれば、イメージアップや差別化を図ることができる。先日の環境サミットでの洞爺湖紹介DVDのパッケージにも採用された。

小ロットから大ロットまで、あらゆる種類のCDやDVDに対応。デリケートなDVD-Rには紙の表面に特殊なコーティング技術で保護膜を作成し、ディスク記録面の傷や、レーベル面の貼り付きを防止する。

さらに、エンドユーザー向け商品にも力を入れており、iTunesのアートワークなど、ジャケットを自分で印刷できる商品もある。

問い合わせ先/シスパック ☎
03-3538-1870
<http://www.syspac.jp/>